

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-14

4-IV
-14

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	地元の食の発信	
	節	IV.ホスピタリティの醸成			
		事業(施策)名	14 佐渡の食の発信	事業主体	佐渡市観光振興課
		事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡地域振興局農林水産振興部、佐渡市農業政策課、佐渡連合商工会
事業概要	<p>【事業目的】 ○地元食材による伝統的な食事のPRや新たなメニュー開発による取組等で来訪者に地元の食の魅力を発信する。</p> <p>【事業内容】 ○佐渡の食の魅力発信に向けた関係機関による検討会議を設置し、訴求力のあるメニュー開発等を行う。</p>				
③0 事業計画と実績	<p>【30年度計画】 ●佐渡の味覚を堪能する冬季旅行商品2件の商品造成を実施する。 ●佐渡相川のG級グルメ会と連携し、まち歩きにつながるご当地グルメ・スイーツ等の周知を実施する。 ●伝統的な食事及び地場産食材の宿泊施設における普及、販売促進する。</p> <p>【30年度実績】 ●寒ブリ、活ずわいがになど冬の味覚の代表格に郷土料理を追加した特別御前を提供する、佐渡冬紀行を造成・販売した。今年は新たな取り組みとして、島黒豚のしゃぶしゃぶを12月限定で提供した。 ●相川観光循環バスの実施にあたり、G級グルメ・スイーツの周知も同時に図り、まち歩きを促進した。</p>				
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■宿泊施設における伝統料理の提供には、周知や見せ方に工夫が必要である。</p> <p>【今後の取組】 ■郷土料理でアクセントをつけた宿泊プランの造成にむけた調整を図る。</p>				
事業評価	<p>【事業の達成度】 ◇当初計画どおり事業実施できているためBとした。 [a ● b ● c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a ● b ● c]</p> <p>【総合評価】 [A ● B ● C]</p>				

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。